

# 江陵 堅守で連覇

バレーボールの大森杯高校大会（帯広バレーボール協会主催）が10日、白樺学園高体育館で行われた。女子決勝は、江陵が帯大谷を2-0で退け、連覇を遂げた。男子決勝は帯三条が白樺学園をフルセットの末に破り2年ぶりの優勝を果たした。女子11チーム、男子5チームが出場した。（古田千晶通信員）

## 全3試合 試合巧者ぶり発揮 ストリート

女子決勝で江陵、帯大谷を見せたが、江陵はサーブともレシーブは互角の粘りとサーブレシーブの精度で

### 大森杯高校バレー

「相手の（レシーブの）穴を確認し狙うことを徹底した」と嶋田初音主将（2年）。サーブで帯大谷の守

備を崩し、2段トスからの攻めという苦しい状況を引き出した。逆に江陵はサーブカットを確実にセッターに運び、強打に片寄らず軟打で穴を突いた。

全道4強の一角として戦い続けた3年生のスピードある強打を、練習ではノーブロックで拾い続けてきた。それだけに守備には自

【女子】▽決勝

江陵 2 (25|25) 141|0 帯大谷

信を持っており、数分に及ぶラリー戦も粘り強くつなぎ、嶋田主将は「相手のボールがよく見えた」と言い切った。

「経験値はないが、勝つことは良いこと」と福田まどか監督は頬を緩ませた。嶋田主将は「全員で声を出し、全員でつなぐ勝ちにこだわった試合ができた。きょうの勝ちを少しでも自信にしたい」と、道新人戦（来年2月・釧路）での奮闘を誓った。

【女子決勝・江陵―帯大谷】  
江陵の⑤清都月愛（左）と⑧松野凜花がブロックする



女子優勝の江陵